

熊本県の一体的実施

平成24年4月1日事業開始

しごとサポート水道町(朝日生命熊本ビル1F)内に、一体的実施施設である県の「しごと相談・支援センター」と、国の「熊本県地域共同就職支援センター」を設置し、しごとサポート水道町の他のハローワークとも連携することにより、主に中高年齢者や女性を対象とした労働相談業務や就職支援を一体的に実施

県

労働相談等の実施等



国

職業紹介・職業相談の実施等

① 事業内容

- ・主に中高年齢者及び女性に対する労働相談・生活相談等や職業紹介などの就職支援の実施

② 協定・事業計画

- ・熊本県知事と熊本労働局長との間で協定(*)を締結
 - ・数値目標を盛り込んだ事業計画を熊本県と熊本労働局との間で策定
- * 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

③ 運営協議会

- ・熊本県職員、熊本労働局職員、ハローワーク熊本職員をメンバーとする運営協議会を設置

しごと相談・支援センターに県の職員等を配置し、熊本県地域共同就職支援センターに就職支援ナビゲーターを配置することにより、国や県の事業に係る周知・広報を行い、キャリアカウンセリング、労働相談、職業相談・職業紹介等をはじめとする就職支援を行うための一体的支援等を実現

(1) 実施体制

県

- ・しごと相談・支援センター
職員2名、労働相談員1名、生活相談員1名
キャリアカウンセラー1名を配置

国

- ・熊本公共職業安定所職員1名
- ・職業相談員5名(就職支援ナビゲーター等)を配置
- ・求人情報提供端末15台、職業紹介端末6台配置

(2) 事業目標と取組状況

施設名	25年度事業目標	取組状況			
		(平成25年10月末時点)			(24年度)
(国) 熊本県地域共同 就職支援センター	○ 利用者数 年間 45,000人 (3,750人/月)	計 27,590 人			計 46,560人
		4月 4,544 人	8月 3,596人	12月 人	
		5月 4,160人	9月 3,705人	1月 人	
		6月 4,059人	10月 3,546 人	2月 人	
		7月 3,980人	11月 人	3月 人	
	計 683 人			計 1,107人	
	○ 就職件数 年間 1,100人 (92人/月)	4月 104人	8月 88人	12月 人	
		5月 112人	9月 97人	1月 人	
		6月 95 人	10月 106 人	2月 人	
		7月 81 人	11月 人	3月 人	
計 36.0%			27.9%		
○ 就職率 27.5%					
(県) 労働相談コーナー	○ 労働相談件数 年間 1,000件	計 528 件			計 1,001件
		4月 96件	8月 68 件	12月 件	
		5月 71 件	9月 76 件	1月 件	
		6月 66 件	10月 74 件	2月 件	
		7月 77 件	11月 件	3月 件	

一体的実施事業による就職成功例

男性：40代 希望職種：事務（デスクワーク）

○ 抱える課題

- ・前職離職後、10年のブランクあり。
- ・眉のアートメイクが原因で、何度か面接時に指摘を受けた事もあり、その結果、内勤に限定された。
- ・糖尿病疾患の持病があり、現在治療中。他、右目失明や腰痛があり、立ち仕事や長時間の歩行が困難である。
- ・訓練で学んだスキルを活かしたいと事務を希望していたが、経験が無い為マッチングせず。応募に対し自信をなくし、不安を抱いていた。

○ 支援内容・ポイント・経過

- ・アートメイクの隠し方（メディカルメイク）をアドバイス。
- ・県の「しごと相談・支援センター」へ誘導しキャリアカウンセリングを受け、本人のキャリアの掘り起こしを行った。
- ・ジョブカードを元に更に職務経歴書の見直しを行い、現在訓練で学んでいるパソコンや簿記の知識をアピール。また、アピールポイントになる前職の営業やホテルフロント職の職務内容を詳細に記載。
- ・面接ではしっかり答えられるよう、特に10年間のブランクを説得力のある理由を本人と共に検討。
- ・本人の声や話し方が穏やかなので、前職の営業や接客のスキルを活かした電話オペレーターの求人を提供。デスクワークで体に負担が少ないこと、平日が休みなので通院しやすいところから応募に至る。

○ 結果

- ・支援期間 1ヶ月
- ・電話オペレーターとして契約社員採用
- ・1日8時間程度 週5日勤務

○ 支援ナビゲーターの所感

- ・当初は自信を無くしており、就職活動の意欲も無くしていた。キャリアの棚卸の見直しや説得力のある志望動機によって自信を回復したことにより、更に求職職域の幅が広がり、採用へと繋がった。

女性：20歳代 希望職種：一般事務

○ 抱える課題

- ・学生時代にいじめられた経験があり、自分に自信が持てず、いつも下を向き話す声も小さい。
- ・就業経験がほとんどなく、就職活動の方法がわからない。

○ 支援内容・ポイント・経過

- ・県の「しごと相談・支援センター」におけるきめ細かなキャリアカウンセリングを通じて、自己理解を深め、就職に対して積極的な気持ち徐々に芽生えてきた。
- ・ハローワークにおいては、本人が職業訓練にてパソコンの上級資格を取得したことに注目。本人が自分自身に対して自信を持てるよう、職業訓練での努力を承認。キャリアカウンセリングで自覚した本人の強みについても、さらに伸ばしていけるよう支援。
- ・就職に関しては、まずは本人に達成感を得ていただくため、短期の求人を中心に紹介。最初に採用された仕事を任期満了まで勤務したことで、その後の就職活動に自信を得たようだ。

○ 結果

- ・書類整理・データ入力など（事務補助）でパート採用
- ※支援期間 2か月

○ 本人のコメント

- ・おかげさまで事務職に就職できました。熊本県とハローワークのきめ細かな支援に感謝しています。